



EUDR の概要

目的およびタイムライン

EUDRは以下を目的

- 森林減少と森林劣化をもたらすサプライチェーンからの製品の消費をさい最小化
- 合法で、デフォレステーション・フリーの産品および製品に対する需要の増加

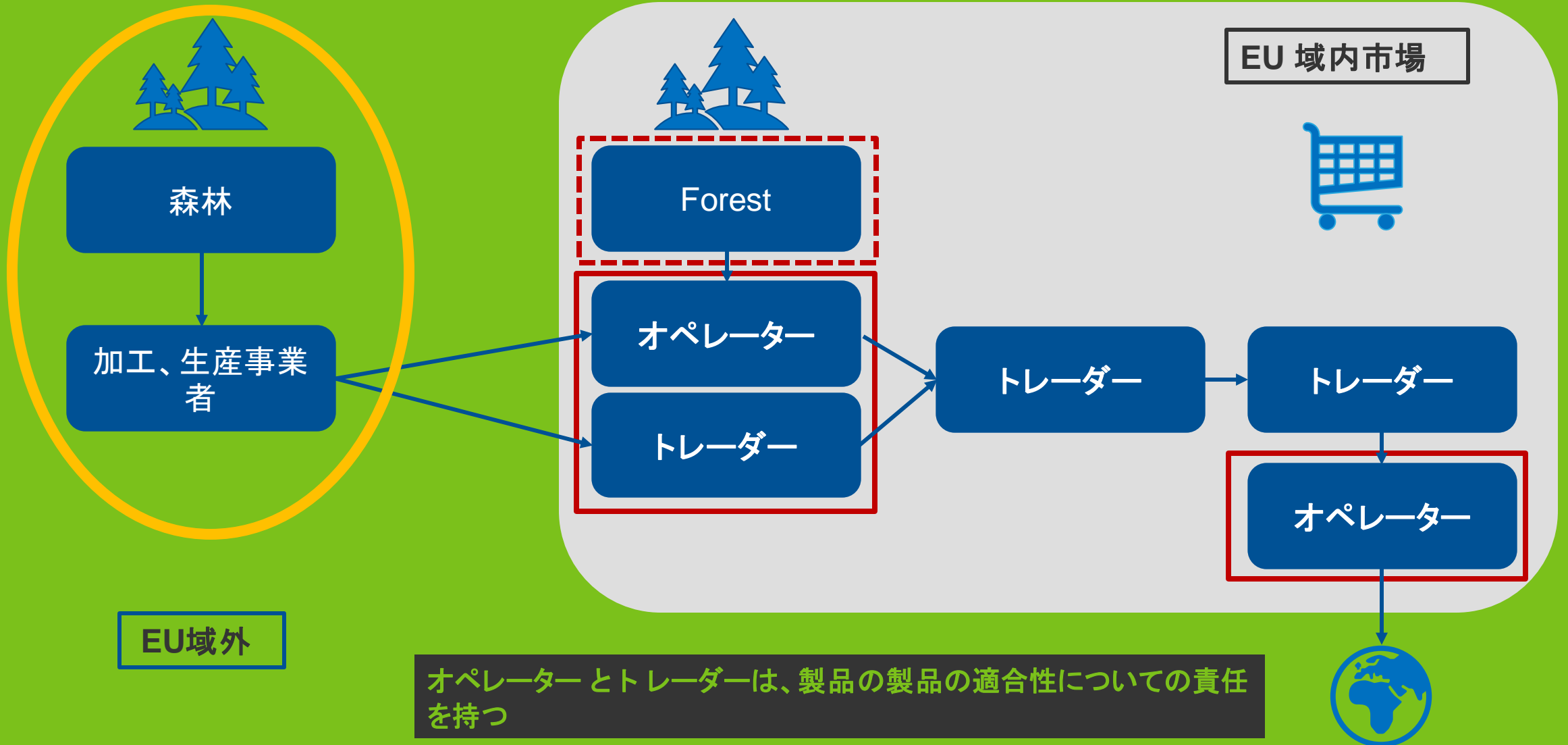
EUDRでは関連木製品の種類の拡大及びゴムの追加

タイムライン



EUTR ははは廃止
ただし、2023.6.29以前に収穫された
木材の製品および2024.12.30時点時
点で市場にだされている木材製品
については、プラス3年は有効

関係者



オペレーターの責任は何か？

1. 以下の基準を満たさない場合、EU市場に出荷（あるいは輸出）してはならない。

デフォレステーション・フリー

伐採国の法令を遵守して生産

DDSの実施がDDSステートメントに記載されている(EU

の情報システムを通じて適合していることを明記)

一連の手続きを通じたデューデリジェンスの実施

DDS

情報収集

リスク評価

リスクの軽減

情報収集

- 製品およびサプライチェーン関連情報
- 伐採国および地理的位置情報
- 製品のデフォレステーション・フリーの証明
- 製品が伐採国の法令を遵守して生産された証拠

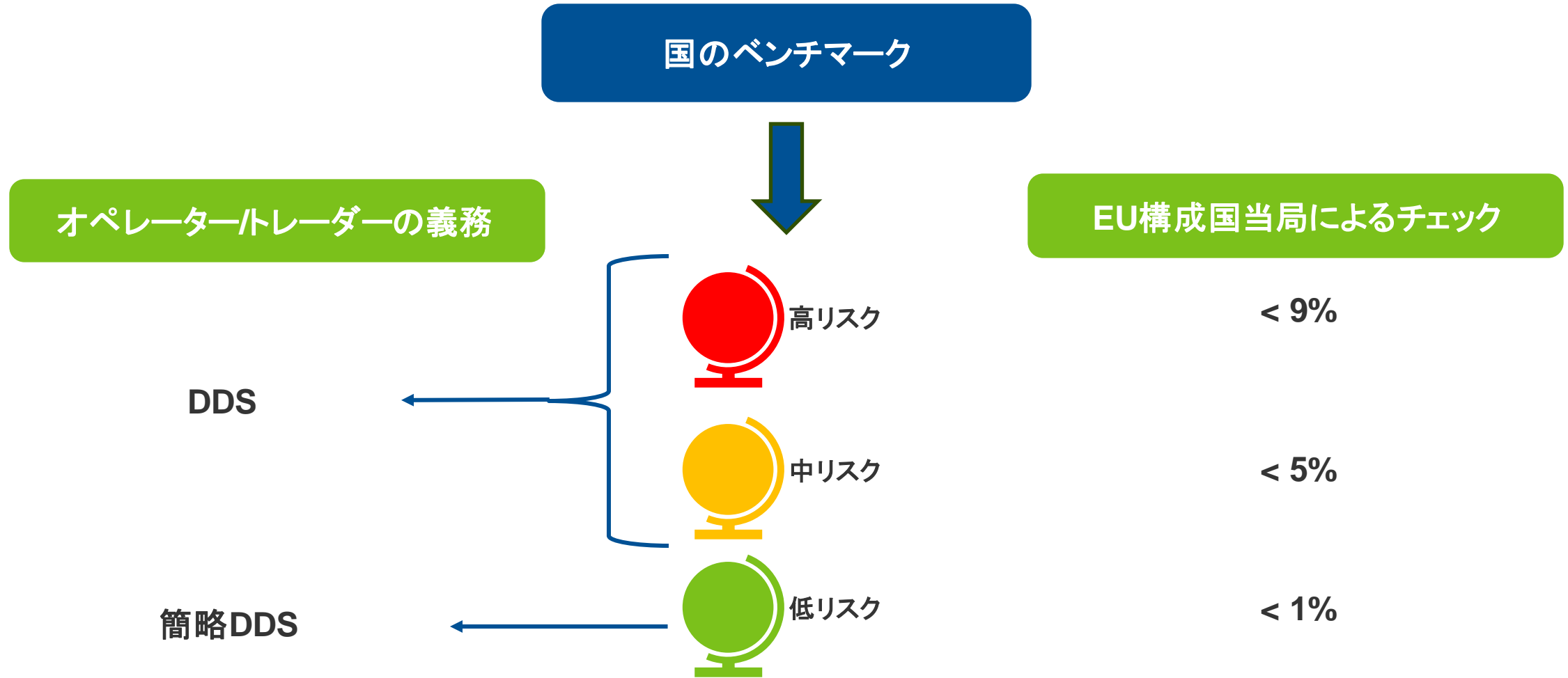
リスク評価(関連する要素)

- 国別リスク
 - 森林、先住民族の存在
 - 先住民族との協議と協力
 - 地域の使用権または所有権に関する先住民族による**主張**
 - 森林破壊または森林劣化の蔓延
 - その他の懸念事項（汚職、改ざん、法執行機関の欠如、国際人権侵害、武力紛争または制裁の存在など）
- PEFC 管理材およびPEFC 認証材は低リスクとはみなされない (→ SFM 規格の調整が必要)**

リスク 軽減(関連する要素)

- さらなる情報/文書/データの確保
- 独立した調査や監査、あるいは能力構築や投資などリスクの軽減のためのその他の措置の実施

完全DDSと簡略DDS



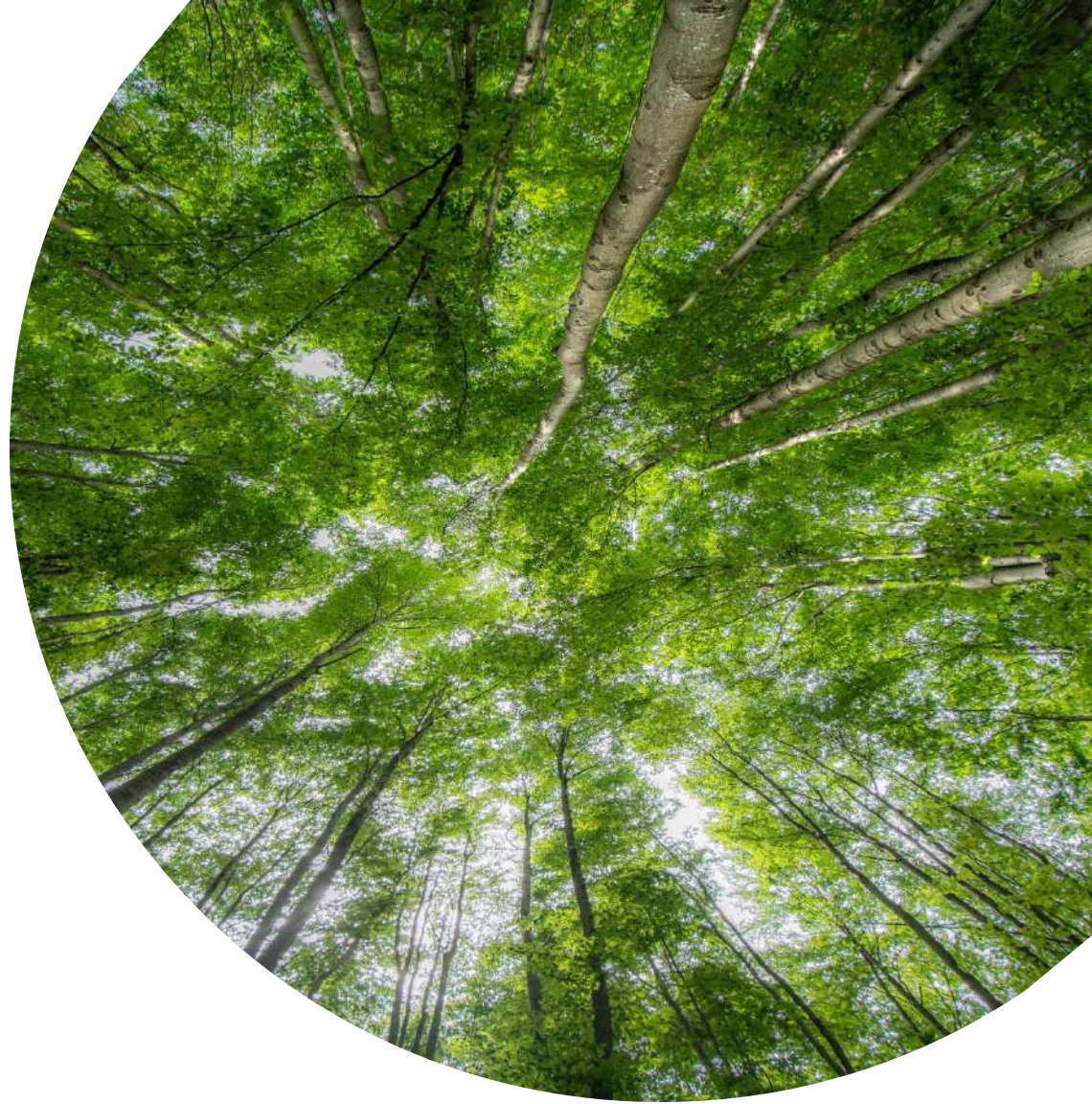
簡略DDS

情報収集のみ

製品およびサプライチェーンに関する情報

- 伐採国と**地理的位置情報**
- **伐採時期**

検討分野



ギャップ分析

- **DDS の方法**
- **地理的位置情報**
- **管理材の定義**
 - 伐採国の法令
 - デフォレステーション・フリー
- **定義 (SFM & CoC スタンダード)**

DDS の方法

PEFC管理材は低リスクとはみなされない
(定義, ジオロケーション, 適合性評価)

→ DDSの完全実施が必用

PEFC 認証材 は低リスクとはみなされない

→ DDSの調整; SFM スタンダードの改善

地理的位置情報

- オペレーターが積極的に収集する必要
- 地理位置情報を森林所有者から事業者に機密で渡すことを可能にするシステムが必要
- 「地理的位置情報」とは、少なくとも1つの緯度と1つの経度の点に対応する緯度および経度の座標を使用し、少なくとも6桁の10進数を使用して記述される土地区画の地理的位置を意味します。牛以外の関連商品の生産に使用される4ヘクタールを超える土地区画については、各土地区画の周囲を記述するのに十分な緯度と経度の点を備えた多角形を使用して提供されなければならない

管理材: 伐採国の法令

- 土地使用権
- 環境保護
- 木材の伐採に直接関係する森林管理や生物多様性保全などの森林関連規制
- 第3者の権利
- 労働者の権利
- 国際法により保護されている人権
- 先住民の権利に関する国際宣言に定められたものを含む自由な、事前の、かつ、情報に基づく同意（FPIC）の原則
- 税, 腐敗防止, 貿易貿易および関税規則

管理材: デフォレステーション・フリー

デフォレステーションとは、以下を意味する

- 関連する製品に、2020年12月31日以降に森林伐採が行われていない土地で生産された製品が含まれているか、その製品が供給されているか、またはその製品を使用して製造されているか
- 木材製品の場合: 2020年12月31日以降、森林劣化を引き起こすことなく森林から収穫された製品であるか

森林減少

- 「森林減少」とは、人為的かどうかにかかわらず、森林を農業利用に転換することを意味する



EUDRとST 1003

森林劣化

- 「森林劣化」とは、原生林または天然林を人工林あるいは他の森林への転換、および原生林の人工林への転換という形でおきる森林被覆の構造的変化を意味する

ST 1003

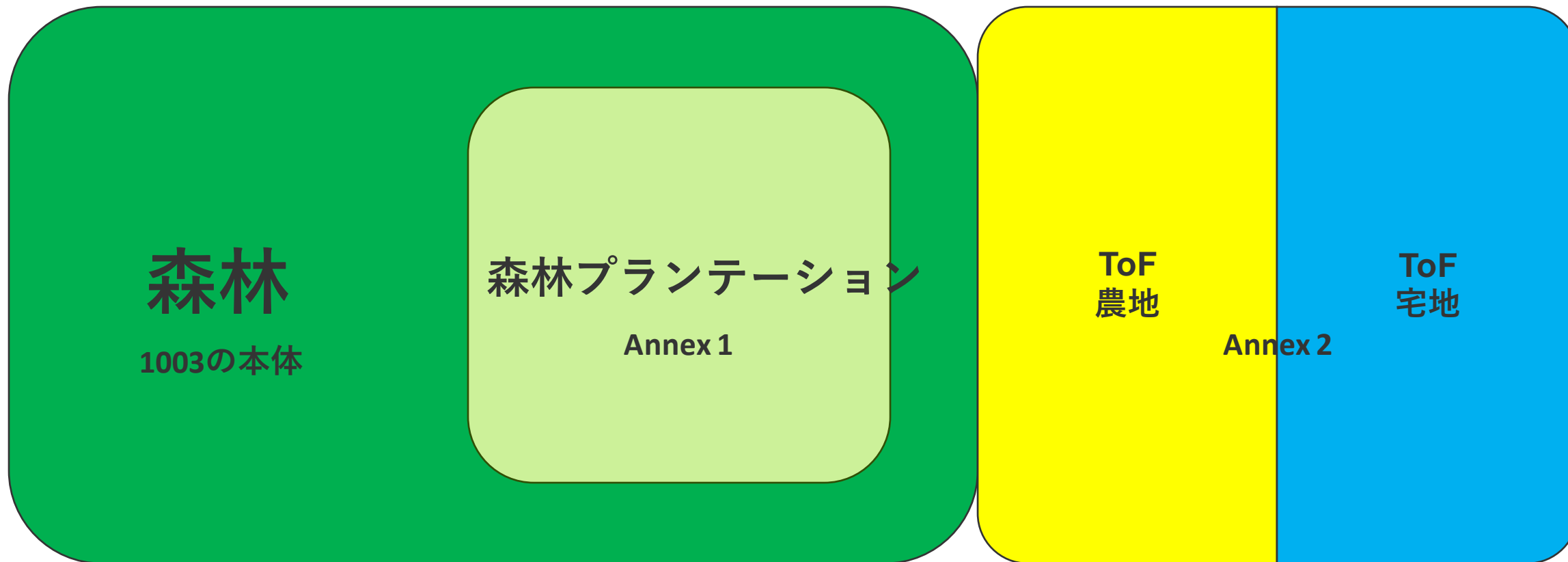
森林

森林プランテーション

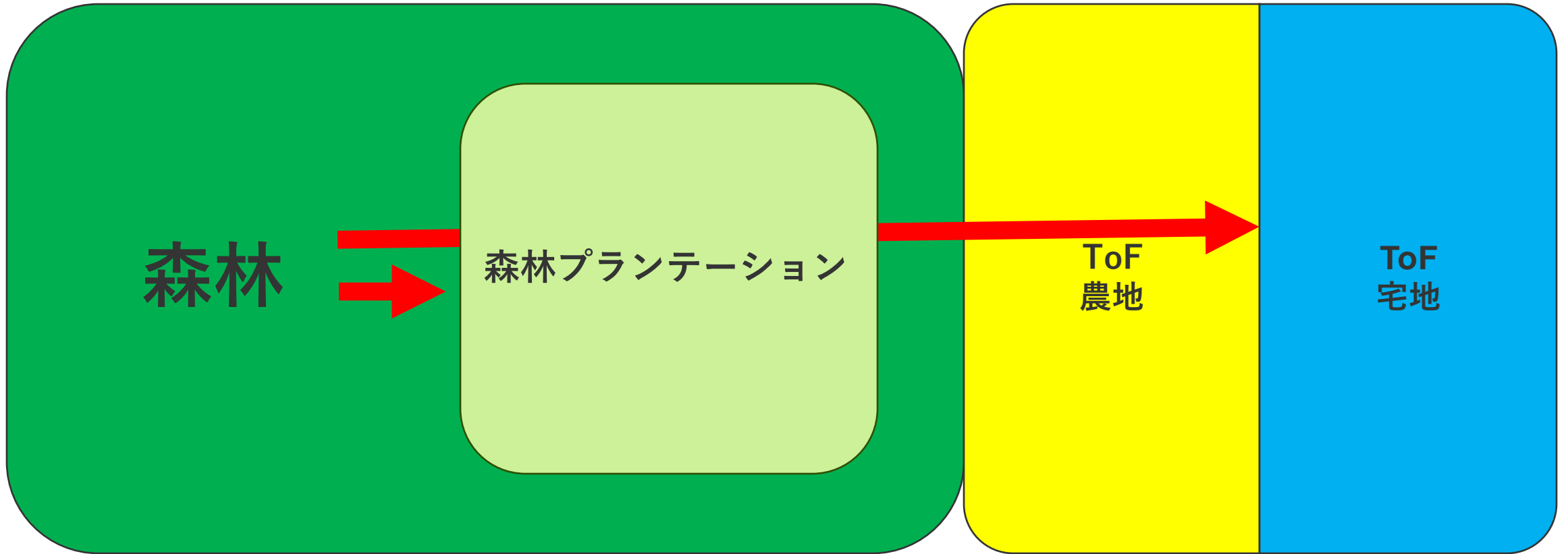
ToF
農地

ToF
宅地

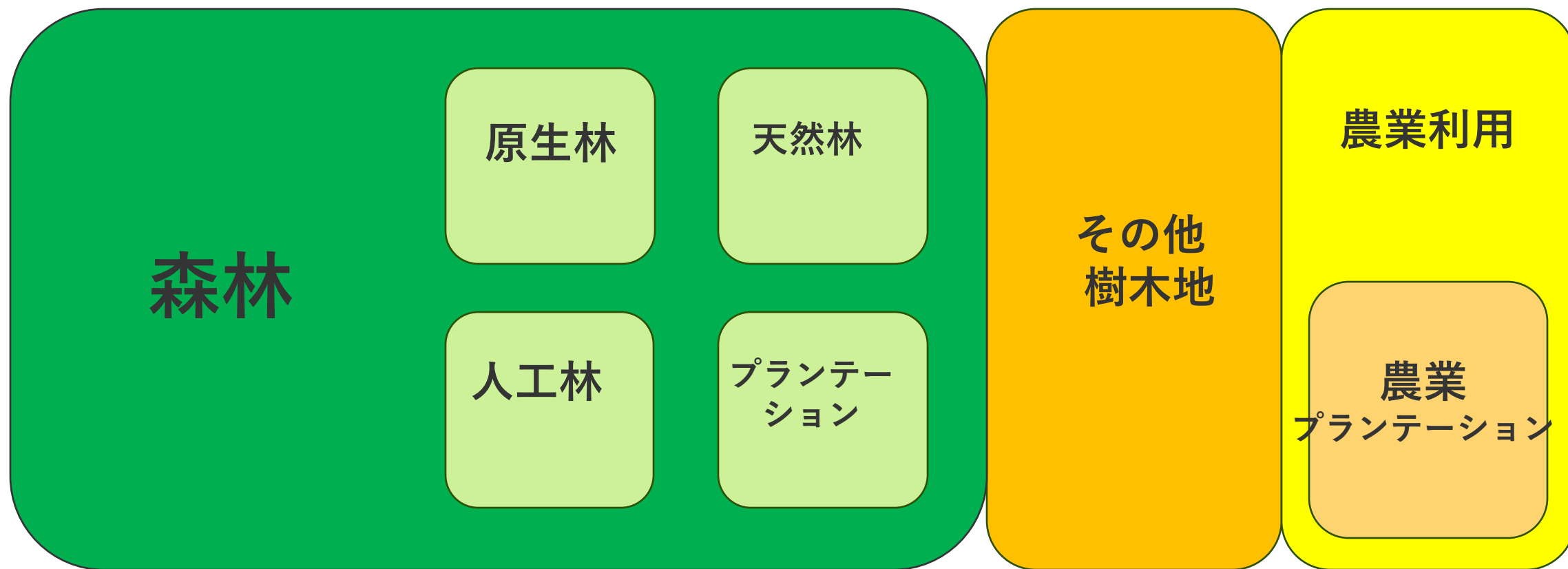
ST 1003



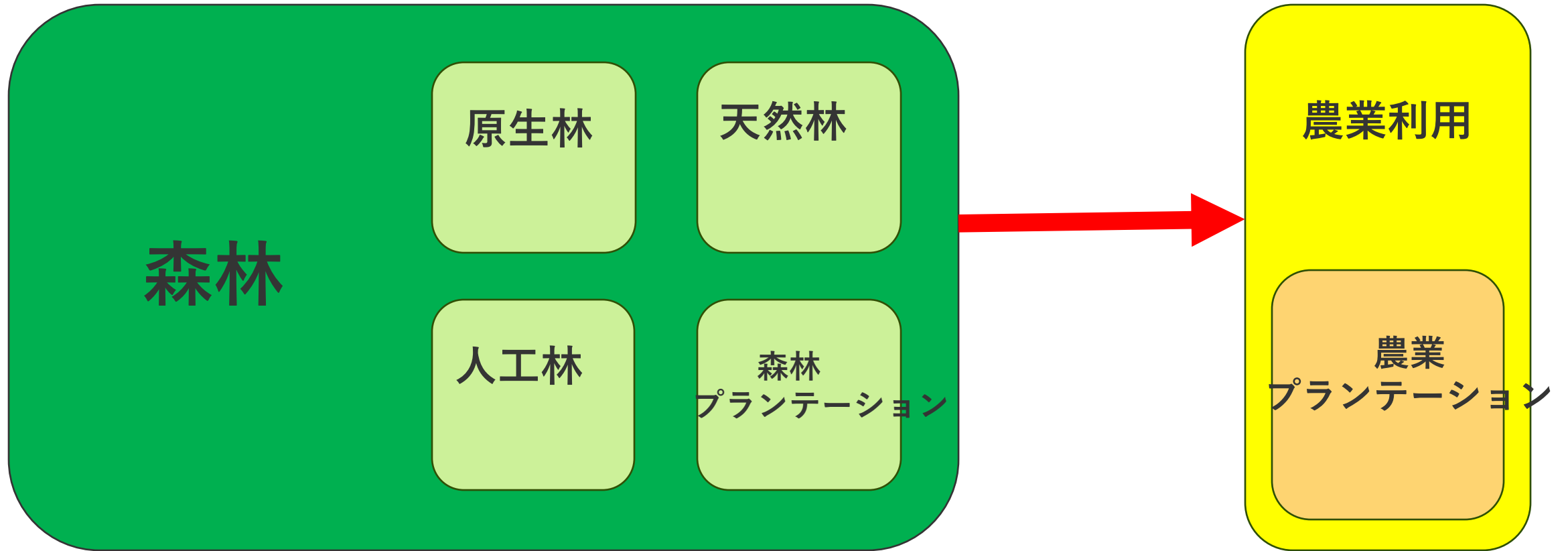
ST 1003 - 森林転換



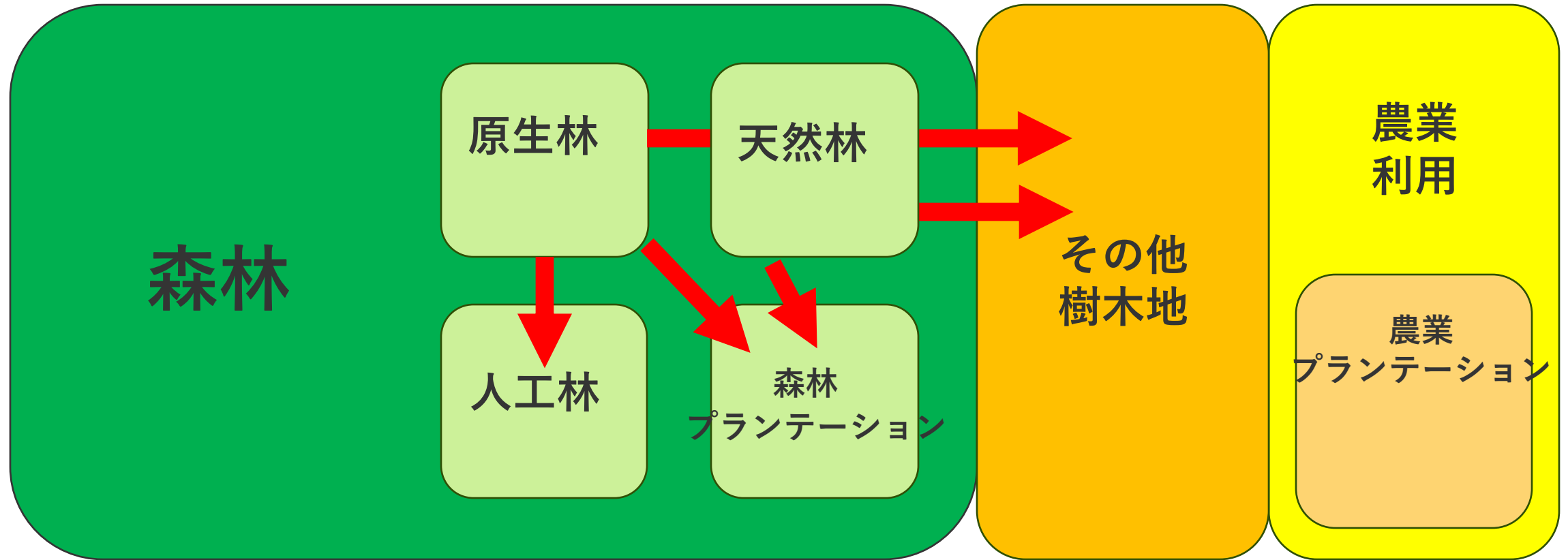
EUDR



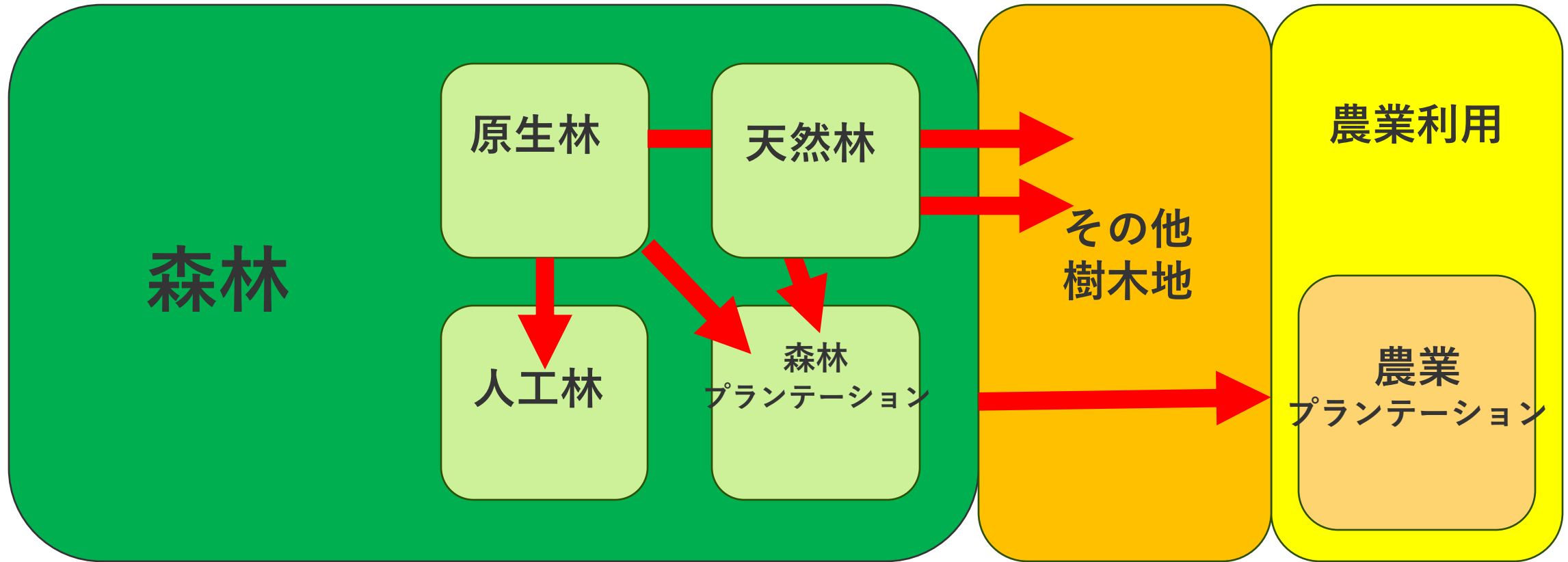
EUDR - 森林転換



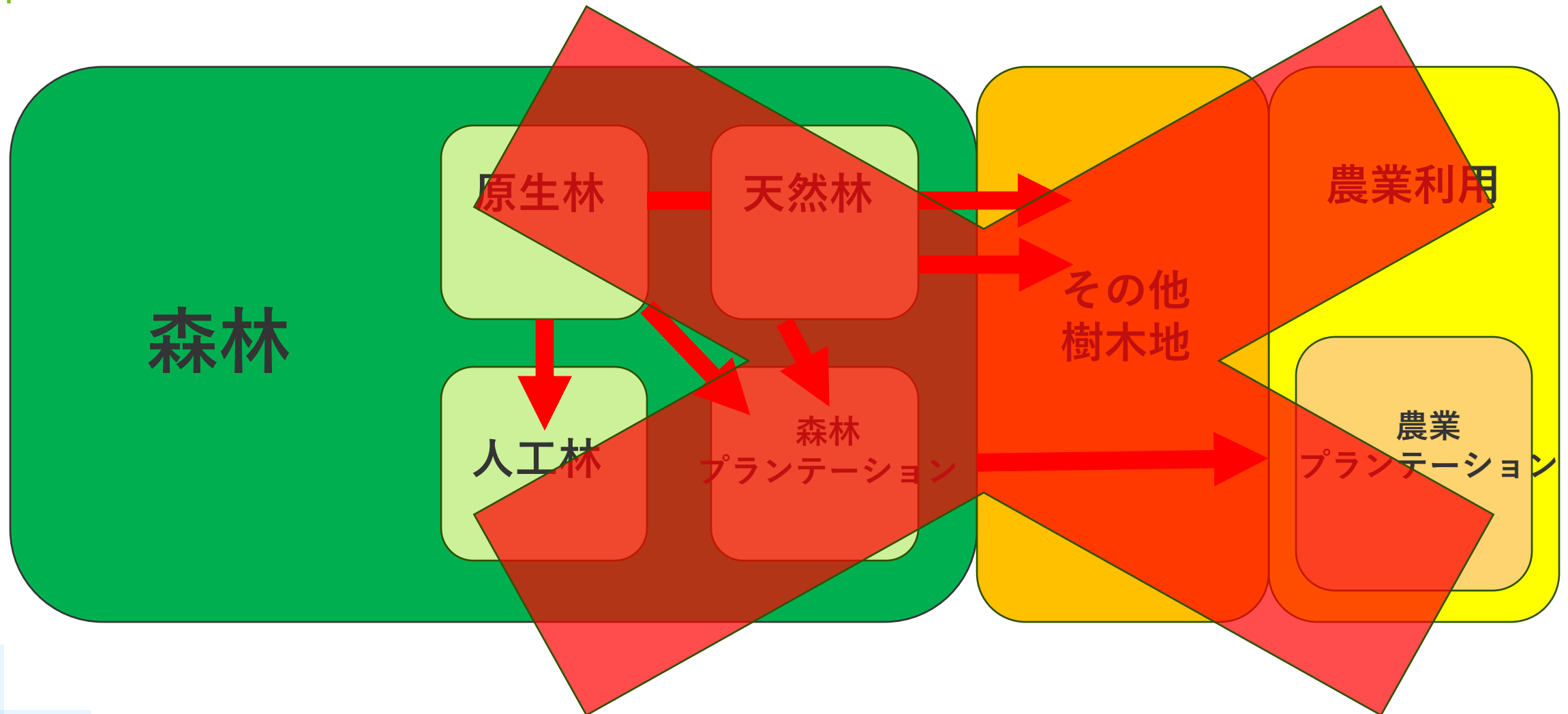
EUDR - 森林劣化



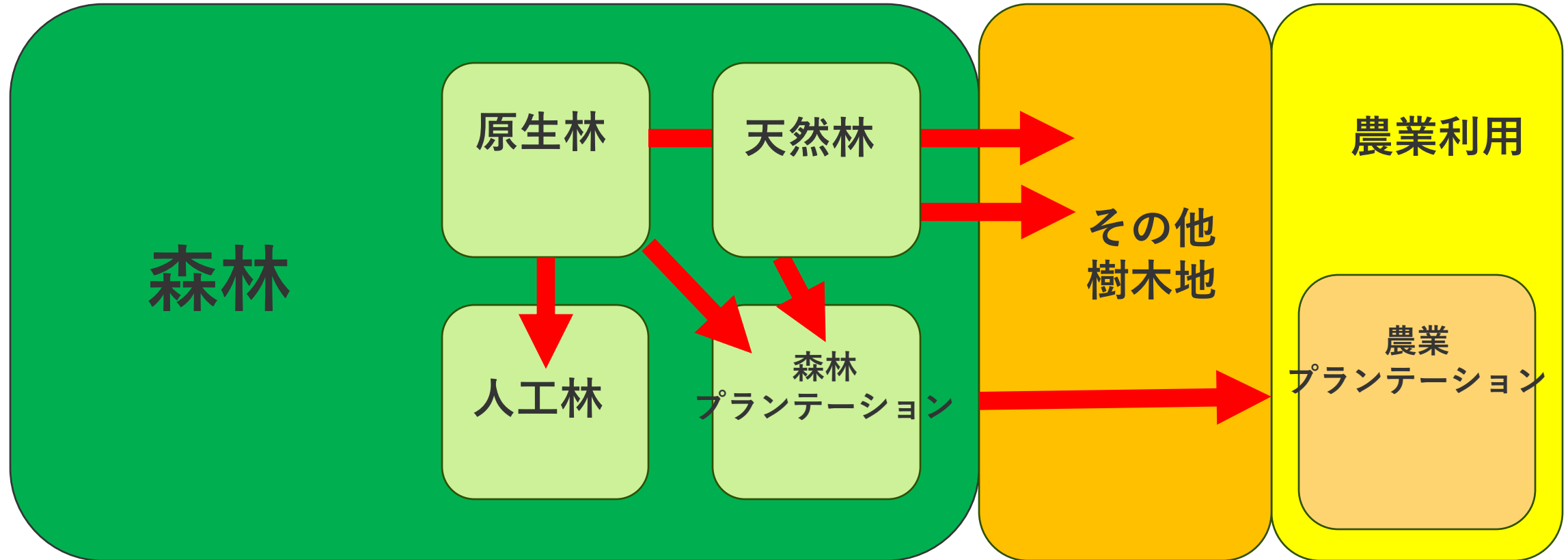
EUDR - デフォレステーション・フリー



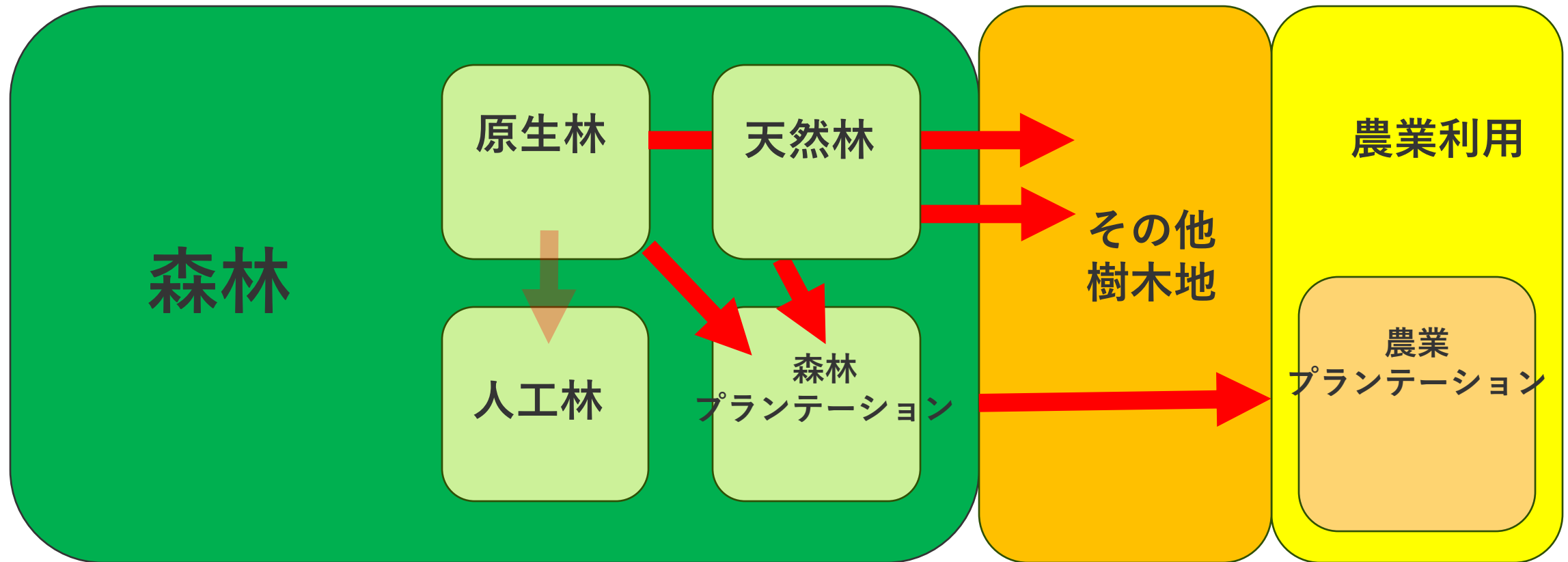
EUDR - デフォレステーション・フリー



1003 は、こうした変化についてどの程度 規定しているか

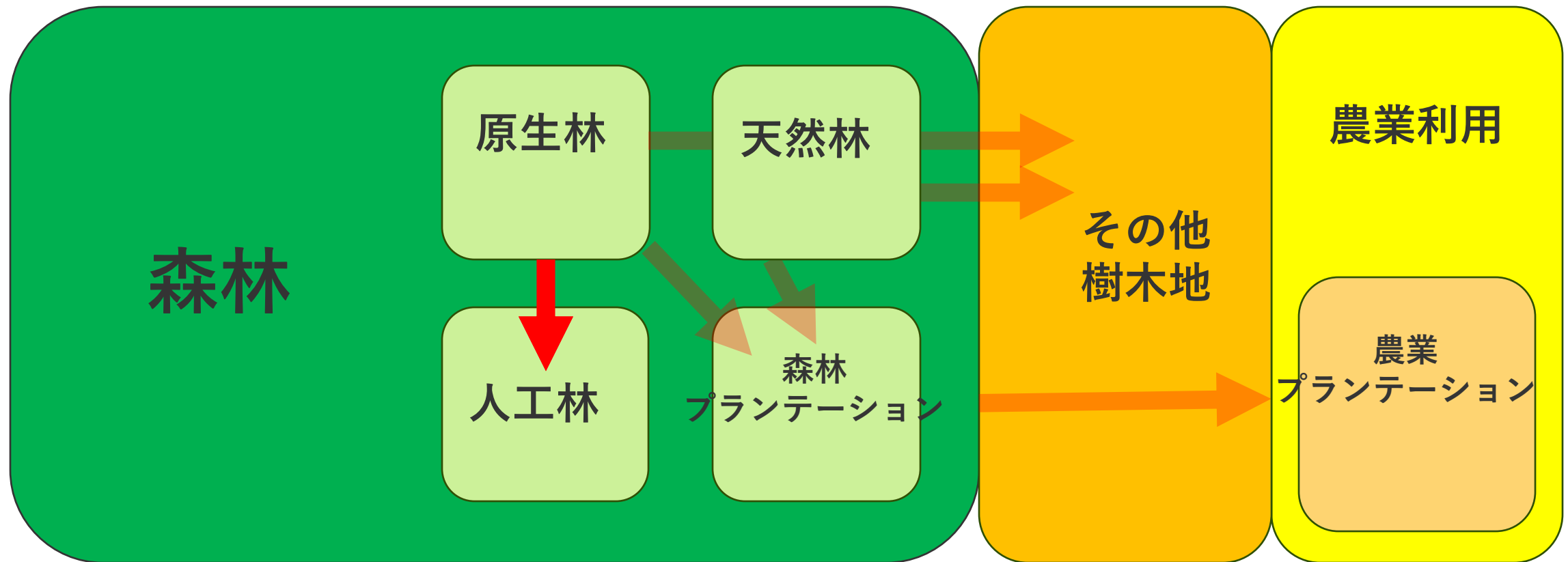


1003 は、こうした変化についてどの程度 規定しているか



5%まで許容 (8.1.4)

1003 は、こうした変化についてどの程度 規定しているか



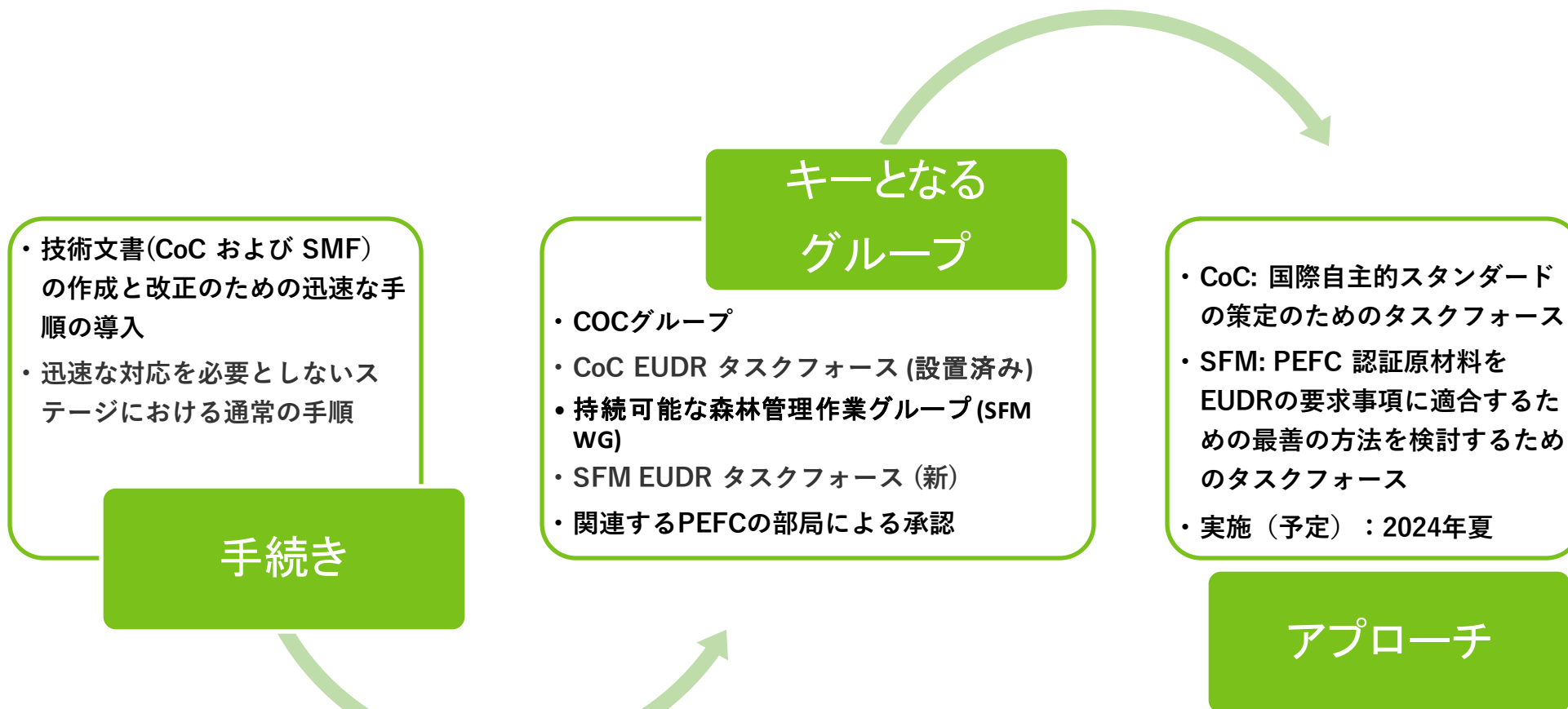
要求事項なし



次のステップ

EUDR プロジェクト計画

技術的側面では、文書の改正、新たな文書の策定が必要



EUDR プロジェクト計画

本部の対応

- EUDR 102 ウェビナー: プロジェクトのアップデート: **2023.11.21** (12 to 13:30PM)
- EUDR SFM タスクフォース (設置予定)
- EUDR CoC タスクフォース (設置済み)
- 支援ツール: 地理的位置情報

関係者への情報提供

- 支援ツール: ランディング ページ、概要資料、電子メール アドレス、Q&A
- 積極的な関与: 四半期ごとのウェビナーとニュースレターの更新

アドボカシー（意見表明等）とEU関係会合への参加

- 欧州委員会EUDRマルチステークホルダープラットフォームへの積極的な参加（リスク評価におけるVSSの役割に関するガイダンスの開発、小規模農家の参加など） 欧州委員会および関連国際機関との対話 EUDR における PEFC の位置付けをサポートする ためのEU WG の作業